

RINYU HIROBA

vol.27
July 2019

2019年度経営者倫理セミナー

富士研参加者体験発表

「倫理体験発表会」開催報告

「札幌手稻倫理法人会10周年記念式典」開催報告

各単会注目企業のご紹介



道内17拠点目、
令和初の新単会

釧路市準倫理法人会開設

5月18日(土)、開設に先立ち特別ナイトセミナー開催

6月14日(金)、約100名の会員・来賓のもと、新規開設

Photo：姥名大也釧路市長も釧路市準倫理法人会に入会。5月18日(土)、星澤幸子会長が釧路市役所に表敬訪問しました。

令和初、全道17番目の単会、釧路市準倫理法人会開設!



釧路市準倫理法人会開設のご挨拶

最東端の地において、星澤会長の特別講演会を開催していただき、さらなる倫理觀が拡がりました。それがつい昨日のことのように思います。時は流れ、倫友の輪の拡がり、愛和精神をこの設立の良き日に深く感じております。

「明朗・愛和・喜勵」の経営理念をここ釧路にもと…「志」と「理念」を抱いて、今日までの経過において真心という誠の心をお受けしながら、手厚い温かさあるご指導をいただき、令和

元年、倫理の輪に名を刻むことができました。混迷する今だからこそ、方向性というものが大切な根源となり、倫理的価値観あるリーダーになるとともに経営視野を拡げ、正しい経営を行うために互いに育み、学びという場を創り上げ、一步一步積み上げていくことが国益となり、国力をあげていくことになると強く願い、私自身そう信じて皆様に深く感謝すると共に「準」からの脱出を固く誓います!

釧路市準倫理法人会 会長 橋川 昌弘

釧路市準倫理法人会開設に先立ち、5月18日(土)に特別ナイトセミナーを開催。



陽が昇る道東の地、釧路市の開設を6月に控え、特別ナイトセミナーを開催しました。板倉利男釧路市開設実行委員長の挨拶に続き、第1部では倫理法人会を知らない方のために映像を流してガイダンスを行い、そして第2部は、星澤幸子北海道会長による講演です。

【運命を好転させた倫理との出会い】

「綺麗な景色の一員になる。合理的で的を射ているなら美しくなる。人の生き方も同じ。他人をどうにかしたいのなら己を整える。これが良いと受け止めること。戦後の荒廃の時に丸山創始者は万人幸福の栄を書き上げた、私なら何が出来たのだろう…」最後に星澤会長がこの17番目に開設出来たのはとても縁起が良い、なぜなら万人幸福の栄も17ヶ条で成り立っているからだというのだと

ても印象的でした。

次の日は、開設した後の本会場となる釧路ロイヤルインにて特別経営者モーニングセミナー。まだ開設前なので帯広メンバーが全面的にサポートしての役員朝礼に始まり、星澤会長の講話。

【学んで実践して運をこの手に】

実際に早起きの実践をされているからこそ、一日の朝を気持ち良くスタートされてタイミングを逃さない生き方が根付いているのだと改めて納得。

滞りなくモーニングセミナーを終え、一連の動きを確認したところで、釧路の役員の皆様も6月開設に向け、次は自分達で実行・実践していくんだという意気込みを強く感じました。

■報告:帯広市倫理法人会 広報 壱岐むつ美

6月14日(金)、約100名の会員・来賓のもと、釧路市準倫理法人会が開設。



2019年6月14日、釧路市準倫理法人会開設式典当日を迎きました。この日の為に帯広市倫理法人会相談役の板倉元会長が釧路市開設実行委員長になり、道役員の高橋満治副実行委員長、大塚幹事長、帯広市倫理法人会小関会長が一丸となっての悲願だっただけに盛大な式典をこの目で見た時は圧巻でした。各単会よりお祝いをいただき、帯広、旭川、そしてバスをチャーターして札幌・小樽・千歳より総勢36名、釧路会員、来賓含めて約100名のご出席を賜わりました。

倫理研究所より丸山理事長代理・和田部長から橋川会長へ認可証が授与され盛大な拍手が沸き起こり、この日のために黒子に徹した帯広の役員も感無量で壇上を見つめておりました。引き続き行われた祝賀会では、緊張感から解放されそれぞれの思いを語り合いながら談笑して終始笑顔が絶えない和や

かなムードになっておりました。

また次の日のモーニングセミナーでは、役員朝礼より総勢約30名もの参加にて、7アクト、朝の挨拶、そして挨拶実習を行い、セミナー本番では釧路の役員それぞれが役に徹して会員様、ゲスト様を迎えました。倫理研究所法人局・普及事業部 北海道東北方面担当の坂元研究員の講話【Joy For All】の前に、和田部長からの激励があり「是非早く普及をして100社となり、この壁にブルーフラッグを！」準だと行動旗が掲げられないジレンマを感じてもらう為の言葉としてその場にいた皆は受け止めていました。

その後、朝食会では感想を述べてもらうにも倫理のスターがたくさんいらっしゃるので、時間オーバーとなっていました。(笑)

■報告:帯広市倫理法人会 広報 壱岐むつ美

平成31年度 北海道倫理法人会 「倫理体験発表会」

平成31年4月20日(土) 於:ジャスマックプラザ ザナドウ

【講話内容】

「朝起きは繁栄の第一歩」

北海道倫理法人会 普及拡大委員会

副委員長 木村 年宏



「倫理を学び理想のガラス作家を目指す」

札幌東倫理法人会

専任幹事 水木 一成



「希望は心の太陽である」

北海道倫理法人会 青年委員会

委員長 小関 章子



【メインcommenter】
北海道倫理法人会 相談役 土屋 公三



今回の倫理体験発表会は「倫理の覚醒」というタイトルのもと、未入会の方に倫理を学ぶと何が起こるのかをお伝えし入会を検討していただいたり、既存会員の皆様には、倫理の学び方の一例をおさらいするのが趣旨でしたので、わかりやすい事例で3名の体験を講話という形でお伝えしました。また、その3名の体験に対し我々会員が普段(毎回のモーニングセミナーやその朝食会)行っていることを北海道倫理法人会 土屋公三相談役をcommenterにお迎えし、ステージ上でパネルディスカッション形式にする事で、どのように学んでいるかを見ていきました。最後のテーブルディスカッションでは、参加者全員が、既に経験した苦難や問題が、もし経験していなかったら今はどうなっていたか等、実はどれが欠けても今がないことを実感していただき、倫理(捉え方)

を学ぶ大切さを経験していただきました。

参加者の皆様にはモーニングセミナーに通うことが学びになり、自社の社員とその家族、ご自身の家族に影響するかを知っていただく機会としたかったのです。私たち、既存会員は常日頃行っていることなので、あまり意識していませんが、会員同士のそれとない会話が、実は経営にとってとても重要な気付きや勉強になり、知らず知らずに社業が発展し、結果として地域社会の発展と寄与に繋がります。ということは、この学びを周りの方にお伝えし、社員と会社が良くなることが、地域社会を明るくし発展させることになるのではないかでしょうか。

また、社会では様々な事件がありますが、会社が社員のために心の勉強に取り組んでいれば未然に防げた事件もあるように思えます。会社が

教育の最後の砦です。我々経営者が、心を学ぶことで、社員が幸せになります。その逆もあり、経営者が心の学びを疎かにしていたらどうでしょうか。その社員は幸せでしょうか。私たち、企業経営者が倫理を学ぶということは大きな意味を持つことだと思います。

この勉強を通して実践し結果を出す。そして、一緒に実践する仲間がいれば勇気づけられもするし、その人間関係が豊になることで、地域の絆も強くなることと確信します。

今回ご参加いただいた119名の皆さんのお力のご健勝をお祈り申し上げまして、主催の挨拶に変えていただきます。この度はたくさんのご参加をいただき、誠に有難うございました!

■報告:北海道倫理法人会 普及拡大委員長

田村健一

[札幌手稻倫理法人会10周年記念式典]

主催:札幌手稻倫理法人会



平成30年4月26日ANAクラウンホテル札幌にて札幌手稻倫理法人会設立10周年記念式典が開催されました。第1部は川端法子専任幹事による10年のあゆみ(経営報告)の発表と札幌手稻倫理法人会の記念すべき最初のモーニングセミナー講話者である(一社)倫理研究所法人局 名誉専任研究員 川又久萬氏による式辞。10年の時を重ねた手稻倫理法人会との邂逅を実感する場面となりました。

第2部は記念講演。講演タイトルは「社長、会社に出なくとも結構です。」

第3部は23階に会場を移し、手稻区公認マスクコットキャラクター「ていぬくん」がお迎えする中、100余名での祝賀会は船越琢司手稻倫理法人会副会長の音頭で開宴。星澤幸子会長の挨拶、朝倉幹雄相談役の乾杯と続き、祝宴中には手稻倫理法人会設立実行委員長であった高橋秀一副会長、千葉雅可初代会長、小林泰巳2代目会長、奈良木誠市3代目会長へ、上田邦秀現会長より感謝状と記念品の贈呈が行われました。手稻に縁のある方々のスピーチなどで盛りあがり、勢いそのままに二次会に流れ想い出深い10周年記念となりました。

■報告:札幌手稻倫理法人会 広報 宮下智之

2019年度〈富士研〉参加者体験発表

2019年度経営者倫理セミナー〈富士研〉

2019年3月2日(土)~3月4日(月)〈2泊3日〉

於:[富士教育センター・富士高原研修所] 静岡県御殿場市印野1383-9

■富士高原研修所(通称:富士研)での研修内容とは

「万人幸福の葉」をテキストに純粹倫理の基本的理解を深め、より高き人生觀・死生觀の確立をめざします。
「まごころ」という日本が誇る精神文化を、会社や家庭の経営へ反映させるべく足下の実践力に磨きをかけ、
自己を深く凝視する3日間です。



村上 賢吾

札幌市倫理法人会

札幌市倫理法人会 相談役
北海道倫理法人会 研修委員長

■富士研に参加した動機・きっかけ

私自身は過去3回受講していたこともあり、個人的動機というよりは北海道研修委員長として「参加者の皆さんにとって、かけがえのない体験となるように」という引率意識が主でした。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

全員で貸し切りバスで富士研に向かうときに、マイクを回して自己紹介をしたのですが、みなさん赤裸々に自己開示され、バスの雰囲気が感動・共感・一体感で包まれたこと、そして帰りの車中でみんなの感想や気づき、決意表明を聞いて、私も受講の経験を糧に決意を新たにすることができました。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

まだまだ自分には余白(実践しなければならないこと)がある、使命を果たすために一層の実践をしていく決意です。

三神 宏明

札幌豊平倫理法人会

札幌豊平倫理法人会 青年委員長

■富士研に参加した動機・きっかけ

より深く倫理について学習したかった事。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

全てが思い出です、印象に残るのは、二日目位から現実の世界ではない、何か違う空間に入った様な不思議な感覚でした。自照清坐では肉体の感覚を越えました。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

自分では絶対に気づけない癖や我があり、それが一番大切な人を傷つけていた事、私は20年前からトイレ掃除を続けていて後始末には自信が有りましたが、富士研はレベルが違いました、帰宅してから生活の全てが変わりました。

堀 智貴

帯広市倫理法人会

帯広市倫理法人会 運営委員

■富士研に参加した動機・きっかけ

尊敬する経営者の方々が口々に富士研のお話をされていました。

自分もあんな風になりたい!

富士研に参加することで成長出来ることを願い、参加しました。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

人生で一番正しく生活した3日間でした。

全てが印象的で、思い出深い時間でしたが、自照静坐での体験は特に忘れられません。

3日間全て富士山が見えませんでした。(笑)

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

整理整頓と後始末の「力」を学びました。継続して実践中です。

「恩の遡源」命について学んだことで感謝の実践レベルが上がったと感じています。

小山 博之

札幌白石倫理法人会

札幌白石倫理法人会 副専任幹事

■富士研に参加した動機・きっかけ

研修委員会に出席した際、この様な研修の場があると知り、集中して自分と向き合い、研修施設の基準の高い環境で生活することにより、自信の基準を引き上げたいと思ったため。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

清掃の際、水滴、髪の毛1本までも見逃さず清潔さを保っていた環境に驚きました。また、講師の方々の馴れ合いではない厳しさについても印象に残っています。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

研修に参加しているメンバーのレベルの高さ、リーダーシップについて身近に触れ、自分の物事に対する事前準備についてさらに磨いていこうと感じました。

南部 武人

札幌厚別倫理法人会

札幌厚別倫理法人会 運営委員 研修委員長

■富士研に参加した動機・きっかけ

富士研のセミナーについては、単会でも色々と聞いていた。研修委員会に参加し、聞いているだけでなく、自分で実際に体験してみることが必要と思い参加した。特に父親との関係を考えたかった。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

3日間(48時間)の研修でしたが、メンバーの皆さんは、その日初めてお会いした人ばかり。寝食を共にし、心を合わせる実践等は、人付き合いは時間ではない、自分が合わせることでいかようにも変わる。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

研修最後に自分で決めた3つの実践目標を現在も実践中。見られているから、チェックされるからやるのではない。見えないところで如何に自分を律することができるか?それが普通に出来ること…

矢口 雅夫

札幌豊平倫理法人会

札幌豊平倫理法人会

■富士研に参加した動機・きっかけ

同単会研修委員長の木村良三さんが講話の中でご自身が富士研に行ってご両親に対しての考えに変化があったと仰っていて、研修でそんなに変化があるのかと興味を持ちました。

その後で木村さんから『富士研行った方が良い』とお説教があったので参加を決めました。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

自分自身を深く考える時間があり、それまで自分の心に蓋をして考えないようにしていた親との関係を改善しようと思いました。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

約20年実家に帰ってなかったのですが、研修後の4月に実家の両親に会いに行きました。

2019年度〈富士研〉参加者体験発表

河村 泰孝

札幌西倫理法人会

札幌西倫理法人会 幹事

■富士研に参加した動機・きっかけ

富士研参加経験者より両親への感謝が深まると言聞き、母への感謝を高めたい想いから参加を検討していました。最終的な参加申込は、心ある幹事のゴリ押しでしたが…(笑)

■富士研での思い出・印象に残ったこと

初めてお会いする参加者数名で寝食を共にし、そのチームでプログラム達成を目指す過程で仲間意識が深まり、連帯行動から「絆」が生まれる経験がとても印象に残っています。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

「節目を大切にする」です。講義終了前、次の講義の準備をガサゴソと始めるのは講師に対して失礼であり、終了の号令があるまでが講義であることを改めて認識しました。

水野 公博

札幌東倫理法人会

札幌東倫理法人会 研修委員長

■富士研に参加した動機・きっかけ

研修委員長会議で村上研修委員長の隣に座り肩を叩かれ「忙しい時はどうい行った方がいいよ!」と言われて、さすがに即答はできなかったですが良いタイミングだったので行くことを決意。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

本当に大切なものを大切にしているか?の問い合わせに家族や親祖先を思いました。

改めて親祖先に対して感謝の気持ちを持ついい機会でした。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

後始末の実践や全ての方々に感謝の気持ちを忘れない事、妻の話を良く聞く事を日々実践中です。帰ってきて4日後に妻の話をよく聞かないで怒られショックを受けますがすぐに切り替え一からやり直し、これからも実践していくと決意しました。

長田 伸夫

札幌市倫理法人会

札幌市倫理法人会 運営委員 研修副委員長

■富士研に参加した動機・きっかけ

研修副委員長を拝命し、富士研を自分が体験せずして紹介できないと思ったので。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

初対面の方々と寝食をともに過ごした二泊三日研修は、人生の大きな宝物です。セブンアクトで5分前行動といっているのにもかかわらず言動不一致を強く指摘されたこと。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

富士研ではセブンアクトの真の挨拶、協力、後始末を学んだ。それを日常生活において継続することこそが本当の富士研の意義だと思います。倫友との連携含めて研修は継続中。

伊藤 樹

札幌西倫理法人会

札幌西倫理法人会 運営委員

■富士研に参加した動機・きっかけ

昨年6月に義母が医療事故に遭い身体障がい者になり家族も大変だったこともあります。参加する事に躊躇する気持ちもありましたが、妻が快く送り出してくれた事、また自分が学ぶことで何か家族のためになることがあるかも、という想いで参加しました。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

挨拶トレーニングで合格できたチームでの一体感を味わえた喜び。いかに今まで自分は後始末が出来ていなかつたのか気がつくことが出来ました。また食事はまなら美味しかったです。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

自分のもとつながる大切さ、自分の大切な人とどう生きていくか改めて学ぶことが出来ました。富士研は人生の宝物になると思います。一度だけでは学びきれないと思います。

千田 貴裕

札幌豊平倫理法人会

北海道倫理法人会 研修副委員長

■富士研に参加した動機・きっかけ

富士研に行った人が強く進めてきたし、行く気になりました。そんな時に、北海道の研修副委員長になって更に行く気になった。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

グループの皆さんと楽しく過ごせました。セミナーの内容が素晴らしいかったです。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

気持ちが落ち着きました。家族のために尽くそうと思いました。

川端 法子

札幌手稻倫理法人会

札幌手稻倫理法人会 専任幹事

■富士研に参加した動機・きっかけ

いつか必ず行くと決めていましたが、家庭の事情で叶えられずおりました。札幌手稻の設立10周年を控えて100社達成の為に出来ることを全て実践したいと思い、今回は何が何でも行くと決断しました。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

建物の手入れの行き届いてる様に感動しました(建築が専門職の為)。現在所属する単会の仲間や家族、自分と関わる全ての方への感謝の気持ちがより強くなりました。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

出来たつもりと出来たは違うということ。人それぞれの価値観や基準値が違っても、目標に向かって心を合わせることが可能だということ。明朗が全て。全て出し切ることはどういうことかを身をもって体験しました。

江口 哲磨

札幌東倫理法人会

札幌東倫理法人会 監査 朝礼委員長

■富士研に参加した動機・きっかけ

この時期になると参加者からの体験談を聞くことが多く、刺激を受けていました。靈山富士には神龍が居るらしいとの言い伝えから、私にはどの様な御言葉が降りてくるのか、興味がありました。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

全てに無駄がなく、雑念を浮かべる暇もないほどの実践行程に感心しました。菩提樹に正対しての瞑想、雨に濡れて冷え切った身体に用意されていた温かいバケツのお湯などは、まさに感激でした。其々の講師の振る舞い、説話等々総てが心に残る事柄でした。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

『凡事徹底・後始末を重視』を肌身で学びました。実践する事でなんと美しい光景を得る事が出来るのかを見ました。『感謝する心が自身の大きな力となる』強力なチームワークは、感謝する力から生まれる。我自身をどのように社会に役立たせるのかを深く考える機会をいただきました。

熊谷 卓司

札幌東倫理法人会

札幌東倫理法人会 幹事(富士研当時は運営委員)

■富士研に参加した動機・きっかけ

普段立ち入ることのない栂の第三「真人生の成就」について深く学べるのではないかと期待しました。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

富士研修所は沢山氣が附いている場所にあり、素晴らしい道場で、そこに居られるスタッフの方全てが仕事に強い誇りを持っていることを感じました。また来たいと強く思う研修でした。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

心の有り様で、冷たいものが冷たくなく、痛いものも痛くない、心が先で肉体はその入れ物、と言うことがよく分かります。実践を通じて「心頭を滅却すれば火もまた涼し」と言うことがあるのだと言うことが理解できました。

村上 智一

札幌白石倫理法人会

札幌白石倫理法人会 研修委員長

■富士研に参加した動機・きっかけ

私は会社員時代の2008年より倫理法人会と縁していました。2017年、一念発起して起業する事になり、さらに実践出来る自分になるために参加しました。

■富士研での思い出・印象に残ったこと

2日目のある学び、その後、グループ内での全肯定で傾聴する自己開示。この時からグループがさらに一体化していきました。共感の力の偉大さを実感した瞬間でした。

■研修を終え新たに学んだこと・感じたこと

小さな事に末を乱す人は終わりを全うしない。この意味を痛感しました。風呂場の溝を一度も手入れせずにいた自分。常に綺麗にしてくれたのは妻。以後、私の実践になりました。

各単会注目企業のご紹介

北海道倫理法人会には個性溢れる企業がいっぱい! 毎号、注目企業をご紹介していきます。

★地域社会の発展に貢献できる企業を目指して



2016年に白石倫理法人会に入会し、今年で創業6年目を迎える株式会社サンエスソーマ。主に電気工事、電気通信工事業務を行っている会社です。元々は2014年に社長である相馬氏が一人親方として個人事業からスタートしました。1年目は大手の下請け仕事を中心に人工(にんく)での取引中心でしたが、その仕事ぶりはすぐに評価され2年目からは受注額も大幅に上がっていったと言います。

翌2015年には法人登記し、株式会社サンエスソーマを設立するのですが、その会社名の由来に感銘を受けました。「私の父が元々会社経営をしていて、その会社名がサンエスソーマだったのです。しかし、父は私が20歳の時に逝去してしまいました。父の意思を受け継いで会社を創っていきたいという想いからこの社名にしました。」 続けて相馬氏に今後のビジョンを伺うと、「多くの雇用を創出し納税することで地域社会の発展に貢献できる企業になりたい」と力強いお言葉を頂きました。現在に至るまで5期連続で増収増益を続ける同社。今回の取材から成長の秘訣は、このような公明正大な理念にあると感じました。

札幌白石倫理法人会 株式会社サンエスソーマ

札幌市東区東雁来9条4丁目 TEL.011-557-5221
事業内容／電気設備工事、ネットワーク工事、電話防犯設備
代表／相馬弘十 <http://www.3s-soma.co.jp>

★民泊を通して函館の『まち・人・食』の魅力発信!



2016年たまたま知人に今後の仕事や生き方について話していたら、「函館なら民泊がいいんじゃない?」というアドバイスをもらい、その一言で興味を持ち民泊をスタートして3年目を迎えました。

2017年9月には民泊事業者同士の横の繋がりをつくり、函館の観光を盛り上げる仲間を増やしたいと考え函館觀光・民泊推進協会を設立。民泊を通して、人との繋がりの大切さ、観光地函館の発信の必要性、そして何より“心から楽しいと思える仕事”に出会い、当時長年営んでいた飲食店を辞め新法施行を機に民泊運営会社を2018年4月に起業。現在は4物件の簡易宿所運営と並行して民泊コンサルタントなどとしての活動も展開。世界各国から来られるお客様をお迎えしますが、また来たいと思うようなおもてなしを心掛け、夫婦二人三脚で楽しく笑顔で走り回っております。今後はこの大好きな函館の魅力を知ってもらうため、体験型観光にも力を入れていきたいと考えております。倫理法人会に2018年10月に入会したばかりですが経営者としての心得や人間力を高めるため今後も学び実践していく次第です。

函館市倫理法人会 合同会社コルディス

函館市中道1丁目35-32 代表社員／高田鮎子
事業内容／簡易宿所運営、住宅宿泊管理、民泊コンサルタント

★土屋元会長にお誘いいただき2017年札幌大通倫理法人会入会



総合病院薬剤部に薬剤師として10年勤務し、お産で子供と自分の生きる間に立った経験から、赤ちゃんから高齢者の方が使える天然馬油保湿クリームの開発販売会社を、東京都の女性起業塾卒業後、開業しました。馬油は炭でろ過し無臭化、保湿と抗酸化作用のある北海道美深産の白樺樹液エキスとみつろうのみのシンプル製品で、香と人工保存料を加えない商品を製造販売しています。昨今アトピーや乾燥肌の敏感な方が多く、くちびる、顔、体の保湿にむいています。主な取引先は調剤薬局、オーガニックショップ、百貨店など、北海道、東北、関西、関東、沖縄等、商工会議所の海外販売事業にもチャレンジしています。少子高齢化の社会に提供する商品開発においては、使って下さる方のライフスタイルを想像し、開発します。心をニュートラルな状態を保ち、寄り添うことができる商品を作っているか、常に正しながら、しかしながら時に揺れるときは、自らと向き合う大切な時と場所があることを教わりました。また、悲しい時も楽しい時もいつも、あたたかな眼差しで見守る役員の皆さんに支えられ、今日明日の務めを果たすことができますよう、心のお布団のような札幌大通倫理法人会に巡り合えたことを、感謝します。

札幌大通倫理法人会 株式会社The St Monica 円山店

札幌市中央区南1条西24丁目1-11-LEAD3F TEL.011-213-7572
事業内容／北海道産原料化粧品開発事業・ヘルスケア事業
代表取締役／七戸千絵 営業日／水・金・土 <http://stmonica.info>

★「親切・丁寧・安心」お客様に心から信頼される会社を目指して!



創業以来26年、当社は大切な不動産の売却、購入のお客様のご要望にお応えして参りました。個人のお客様はもちろんのこと、法人企業、同業他社の他皆様との出会いを何よりも大切にし、また近年は不動産業界も多様性を求められる時代になっておりますが、創業以来新しい住まいでのお客様の笑顔が何よりの財産であるという思いは変わらずに営業してきました。当社は地元八軒エリアを中心に、市内・道内・道外の戸建、マンション、土地、一棟ビル、アパート等を多数扱っております。売却物件は、広告チラシ、ホームページ、不動産サイト等で広告し、週末のオープンハウスを中心としまして販売活動を行っております。また、売買・賃貸・管理などでお悩みの方には弁護士、司法書士などとのネットワークを通じまして解決策を提案し、お客様に安心、信頼される会社を日々目指しております。

札幌西倫理法人会には2011年に入会し、実体験をもとに語られる多くの経営者の講話はとても参考になります。

(常務取締役 束理修也)

札幌西倫理法人会 株式会社さくらホーム

札幌市西区八軒5条東3丁目7番34号エバーグリーンエルム1階 TEL.011-622-6377
<http://www.sakurahome.jp/> 代表取締役／山本道夫
営業内容／不動産の売買・仲介、賃貸借の仲介及び管理業務

●編集・発行



一般社団法人 倫理研究所

北海道倫理法人会

〒003-0012 札幌市白石区中央2条6丁目1-38 SOC白石ビル2F
<http://www.hokkaido-rinri.jp> E-mail hokkaido@hokkaido-rinri.jp
発行責任者／広報委員長 佐藤欣一

【編集後記】

令和初の発行となる倫友ひろばは、北海道倫理法人会17番目の単会で令和初の開設となる釧路市準倫理法人会の第1回モーニングセミナーのご紹介と、今年3月に行われた富士研の参加者による体験発表を中心にお届けいたしました。17単会という大所帯になった北海道倫理法人会は、これまで以上に連携・団結を深め、切磋琢磨しながら盛り上げていきましょう。(倫友ひろば・編集部)